

まちのわだい

～カメラスケッチ～



力を合わせてがんばったよ

新型コロナウイルス感染症の影響により、開催が危ぶまれていた各小学校の運動会が、9月6日に居武士小学校で、12日に訓子府小学校でそれぞれ開かれ、児童たちは、練習の成果を発揮しました。

例年、6月に開かれていますが、感染拡大防止のため、開催時期を延期し、また、観覧制限を設けるなど、予防対策を講じて実施されました。

児童たちは、各種目に全力で取り組み、懸命な姿に父母などから大きな声援が飛んでいました。

各小学校で運動会

居小



訓小

わくわく園運動会

感染予防対策に取り組みながら、わくわく園の運動会が、9月19日にわくわく園グラウンドで開催されました。

当日は天候に恵まれ、少し汗ばむ秋晴れの下、徒競走や遊戯などが行われ、園児たちは練習の成果を元気に披露しました。



町の素敵な瞬間を紹介しています。
今月は「わくわく園秋の遠足」です。



子ども向けの落語を披露

子どもまつり第1弾が、8月29日に町公民館で開かれ、約20人の子どもたちが参加しました。

今回は、入船亭扇治さんによる落語で、落語を初めて聞く子どもたちにも分かりやすい内容の演目が披露され、会場は笑いに包まれていました。



音楽で町を元気に



野外コンサートを開催

訓子府中学校吹奏楽部と訓子府小学校スクールの野外コンサートが、9月6日に訓中玄関前広場で開かれました。

コンサートは、新型コロナウイルス感染症の影響で発表の場がなくなったことに伴い、企画されたものです。

「音楽を聴いて皆さんの活気に」とそれぞれ2曲と訓中吹奏楽部はアンコール曲を演奏し、会場に訪れた方々には、笑顔があふれていました。

非接触型体温計寄贈

町民有志でつくる「子どもたちと楽しむ会（谷口武彦代表、会員6人）」は、8月に開催した「子ども花火フェス」協賛金の余剰金で、各教育施設に非接触型体温計10台を寄贈しました。

谷口代表は「各行事などの際に、活用してください」と話し、林教育長は「善意に感謝し、各学校中心に配付します」と感謝の言葉を述べました。



訓中野球部全道大会出場

第12回全日本少年春季軟式野球北海道大会北見支部大会の決勝が、9月5日に町営球場で開催され、訓子府中学校野球部が初優勝し、全道大会への出場権を獲得しました。

全道大会は、9月19日、20日に深川市で開催され、準々決勝で各寄中学校と対戦。0-4で敗退となりましたが、選手たちは最後まで一生懸命戦い抜きました。

